

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2018年4月号 春 173号

ハワイアンリボンレイのパイナップルのチャーム

古内よう子



撮影/宮下昭徳  
スタイリスト/井上輝美  
イラスト/小池百合穂

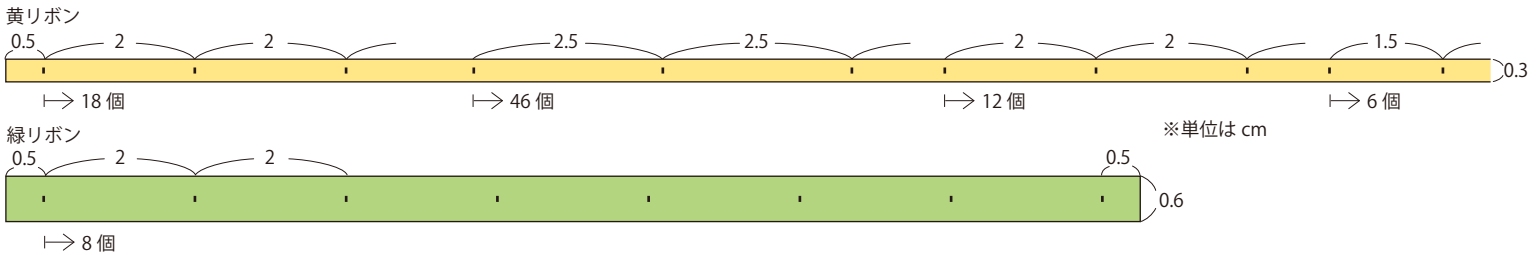
●用意するもの●

- 幅0.3cm黄サテンリボン…185cm
- 幅0.6cm緑サテンリボン…17cm
- 幅0.3cm深緑サテンリボン…20cm
- 直径1.4ウッドビーズ 1個
- ワックス糸適宜 (なければ手縫糸でOK)

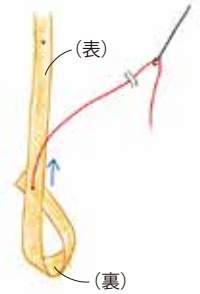
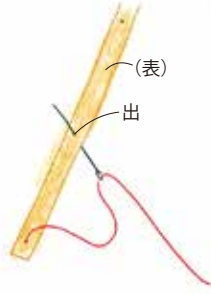
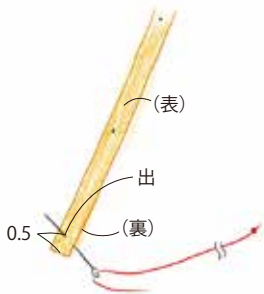
\*単位は cm

1.5cm 幅																			
2cm 幅																			
2.5cm 幅																			

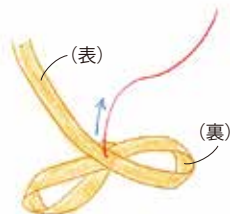
- 1** 上のマーキングスケールを使い、下記の順番でリボンに印をつけます。  
 ★黄リボン(185cm)→2cm幅18個→2.5cm幅46個→2cm幅12個→1.5cm幅6個(両端に0.5cmの縫い代を残します)  
 ★緑リボン(17cm)→2cm幅8個(両端に0.5cmの縫い代を残します)



- 2** 糸を100cm程用意し、1本取りにし、黄リボンの1つ目の印の裏側から表に針を通します。  
 ※糸の終わりは玉結びする
- 3** 右側に針を回し、2つ目の印も裏側から表に通します。
- 4** 焦らずゆっくりと糸を引くと、リボンの輪ができます。裏返しにならないように気をつけましょう。



- 5** 3つ目の印も同じように右側に針を回し、裏側から表に通してゆっくりと引きます。
- 6** 3~4の工程を5回くり返すと、自然と5つの輪が星型になります。



# キルトジャパン

針休めの針仕事 2018年4月号 春 173号

ハワイアンリボンレイのパイナップルのチャーム  
古内よう子

7 最後の印まで同じように針を通します。  
上下の輪が重ならないように注意しまし  
よう。



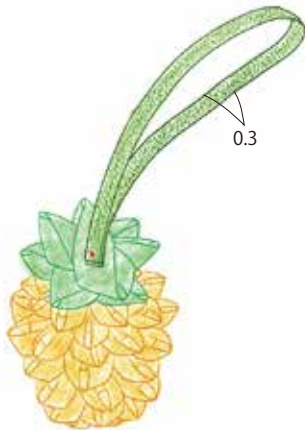
8 続けて緑リボンも形を整えながら同じよ  
うに針を通します。



9 黄・緑リボンが縫い終わったところ。  
※糸を締めすぎるとモチーフが潰れてしま  
うのでパイナップルらしい縦長の形に調整  
します。







10 ストラップ用の深緑リボンを縫い止め、し  
っかりと玉結びし糸を切ります。



11 ウッドビーズを通し、ボンドで止め、し  
っかりと玉結びリボンにつければ完成!



## きれいに作るポイント

-  印つけを正確に行うことで、形が美しく整います。
-  リボンが裏返しにならないよう、糸をゆっくり引いて自然と定位置に収まった所が正しい位置です。
-  リボンは、光沢とハリのあるものを選びましょう。
-  糸は、ワックス加工した強いものを使用しています。レイやストラップなどを作る場合は特におすすめです。

